# 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1	事業者等	争の概要

1 事業者等の概要										
氏名又は名称			中野プ	ラスチッ	ク工業株	式会社				
代表者名	氏	:名	小林清素     役職名		代表取締役					
主たる事務所 の所在地			長野	県中野市	方大字西条	<b>\{1-2</b>				
主たる事業	大约	分類			E 製造業	46				
の分類	中為	7類 18 プラスチック製品製造業(別掲を除く)								
主たる事業 の概要		ラスチック成形品製造・組立・販売 ラスチック用金型(精密モールド金型)製造・修理および販売								
		条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者								
制度に該当する		条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者								
要件		条例第12条第	条例第12条第1項第2号に該当する事業者							
		上記以外(任	意提出)の事業者	当						
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年	度報告	第二年度報告	第三年度報告			
原油換算エネル ギー使用量	kl	1, 171. 83	1, 113. 23							
エネルギー起源二酸 化炭素排出量	t- CO <sub>2</sub>	2, 382. 50								
調整後 排出量	t- CO <sub>2</sub>	2, 382. 50	2, 263. 37							
その他ガス 排出量合計	t- CO <sub>2</sub>									
自動車の台数	13									
自動車からの 排気ガス合計	t- CO <sub>2</sub>									
2 基準年度	計画	期間及び報告す								

2	基準年度、	計画期間及び報告対	付象年度	
			i 🗆	

基準年度	2022	年度	計画期間	2023	年度~	2025	年度
報告対象		年度					

3 計画書(報告書)の公表方法等

ホームページ	
印刷物の閲覧	https://www.jnkp.co.jp/
その他	

4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

	パリ協定に基づく日本の削減目標に準じて目標を設定し、環境マネジメントシステムによる 管理のもと、省エネ設備への入替促進を行い目標達成を目指す。									
2050ゼロカー	・ボンに	に向けた	-中長期	期的な	目標等	•				
目標等の有無										
照明のLED化や製造機械の省エネ化などによる電力使用量の削減に加え、 削減計画 の概要										
イニシアチブ 参画状況		SBT		RE100		再エネ RE Ac	×100宣言 tion		その他	

### 5の1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



## 5の2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

経営会議(月1回開催)にて、取組状況の確認並びにエネルギー使用量の報告を行う。

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

6の1 エネ	レギー起源二酸化炭	素の排出の量の	削減に	係る目標及び実績	į		
基準年月	基準排出量	2, 382. 50	t-CO <sub>2</sub>	機械稼働時間	379.60	単位	千時間
2022 年度	調整後排出量	2, 382. 50	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	6. 28	t-CO <sub>2</sub> /	千時間
目標年月	夏 目標排出量 (調整後排出量)	2, 263. 37	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	5. 97	t-CO <sub>2</sub> /	千時間
2025 年度	目標削減率	5.00	%	目標削減率	5. 00	%	
目標設定に 関する説明	排出量と原単位を	5%削減する					
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	機械稼働時間		単位	
717 T 72	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2023 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
2020   1/2	削減率		%				
排出量等の 増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	機械稼働時間		単位	
37—172	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2024 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
2021   /2	削減率		%				
排出量等の 増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	機械稼働時間		単位	
74一千尺	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2025 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
2020 千皮	削減率		%				
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由							

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	温室効果ガスの排出の量の削減に位 t-CO <sub>2</sub>	単位
2022 年度	調整後排出量	t-CO <sub>2</sub> 基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /
目標年度	目標排出量	t-CO₂ 目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /
2025 年度	目標削減率	% 目標削減率	%
目標設定に 関する説明			
第一年度	排出量	t-CO <sub>2</sub>	単位
77 1/2	削減率	% 原単位	t-CO <sub>2</sub> /
2023 年度	調整後排出量	t-CO <sub>2</sub> 原単位削減率	%
2020 中/文	削減率	%	
排出量等の 増減理由			
第二年度	排出量	t-CO <sub>2</sub>	単位
<b>州一</b> 十区	削減率	% 原単位	t-CO <sub>2</sub> /
2024 年度	調整後排出量	t-CO <sub>2</sub> 原単位削減率	%
2024	削減率	%	
排出量等の 増減理由			
第三年度	排出量	t-CO <sub>2</sub>	単位
<b>另二</b> 十戌	削減率	% 原単位	t-CO <sub>2</sub> /
2025 年度	調整後排出量	t-CO <sub>2</sub> 原単位削減率	%
2020	削減率	%	
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由			

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

6の3 自動車	の使用に伴う二酸化炭	素の排出の量の削減に	1係る目標及び実績	
基 準 年 度		t-CO <sub>2</sub>		単位
2022 年度	調整後排出量	t $t$ $t$ $t$ $t$ $t$ $t$ $t$ $t$ $t$	基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /
目 標 年 度	目標排出量	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /
2025 年度	目標削減率	%	目標削減率	%
目標設定に 関する説明				
第一年度	排出量	t-C0 <sub>2</sub>		単位
<b>分</b> 十尺	調整後排出量	t CO <sub>2</sub>	原単位	t-CO <sub>2</sub> /
2023 年度	削減率	%	原単位削減率	%
排出量等の 増減理由				
第二年度	排出量	t-CO <sub>2</sub>		単位
<b>初二</b> 干及	調整後排出量	C CO2	原単位	t-CO <sub>2</sub> /
2024 年度	削減率	%	原単位削減率	%
排出量等の 増減理由				
第三年度	排出量	t-CO <sub>2</sub>		単位
カー下区	調整後排出量	t CO2	原単位	t-CO <sub>2</sub> /
2025 年度	削減率	%	原単位削減率	%
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由				

# 7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
$I \sim II$ –	I -1	燃料使用量等の定 期的な把握						
	I -2	エコドライブの励 行						
Ш	∭-1	次世代自動車の導 入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

### 8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

					計画		状況
番号	区分	設備等	対策内容	実施予定 年度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施 年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	照明設備	LED照明への切替	2023	19		
2	エネ起	生産設備	省エネ型の成形機への入替	2023~ 2025	20		
3	エネ起	事務用機器	退社時の電源OFF、不要機器の電源OFF	2023~ 2025	5		
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

### 9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	0	0			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0	_		_

# 10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年	0	0			
うち県内産	千kWh/年	0	0			
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年	0	0			
FIT非化石証書 非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年	0	0			
うち県内産	千kWh/年	0	0			
Jークレジット	t-CO <sub>2</sub> /年	0	0			
県が認証したクレジット (森林CO <sub>2</sub> 吸収評価認証制度等)	t-CO <sub>2</sub> /年	0	0			
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年	0	0			
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年	0	0			
うち県内産	千kWh/年	0	0			

# 11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
(原油換算エネルギー使用量)	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500kl以上 3,000kl未満								
1,500kl未満	2	2, 382. 50						
合計	2	2, 382. 50						

# 12 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 $(t-C0_2)$

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>				
CH <sub>4</sub>				
$N_2O$				
HFC				
PFC				
SF <sub>6</sub>				
$NF_3$				
合計				

### 13 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイ ブリッド自動車	0			
電気自動車	0			
燃料電池自動車	0			
クリーンディーゼ ル自動車	0			
その他 (ハイブリッド等)	0			
合計	0	0	0	0
自動車総数	13			
次世代自動車導入 割合				

# 14 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	実施無し
自 転 車の利用促進	実施無し
来客者の交通対策 / 社 用 車 等 の 移 動 に 伴う 取 組	取引先との打ち合わせは可能な限りWEB会議に切り替えている。
電気自動車用充電 設 備 の 設 置 /電気自動車の導入	実施無し
物流の合理化	路線便や専用車へ同一方面への荷物を極力混載し輸送の合理化を図っている。

### 15 環境配慮活動状況

	然の品に高い口事がいい					
環境配慮活動		活動内容の詳細				
		実施内容				
	SDGs	長野県SDG s 登録制度へ登録している	2019			
	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD) 支持を表明している				
	環境マネジメントシス	環境マネジメントシステムを導入している	2001			
-	テム	名称 IS014001	2001			
	グリーンボンド・ESG 投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している				
	ZEB	の認証を取得している				
	ディマンド・リスポンス(DR)	電気の需要の最適化に資する措置(上げDR・下げDR)を実施している				
	その他					

1 6	自由記載欄(特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等)